

のが地球をへて日本に來たといふが如きはいかゞであらうか
委奴國を怡土であるといふのはこれはどうか、三宅博士の倭
の奴國と讀むのさへ誤つてゐると考へられる今日の史學者の
議論を無視してゐるのはいかゞであるか、第二編以下は何分
にも概説にすぎてゐる蓋し經濟地理の簡明な叙述であるとな
れば、まづかうした體裁にならざるを得ないであらう。(下)

新刊即報

◎世界地貌學要論 楠田鎮雄著 古今書院 十月

三圓八〇錢

◎地質學雜誌 第三六卷第四三二號 九月

第三紀火山作用と關係ある金銀鑛脈の生成に就いて(加藤武夫)

炭酸石灰の二三の異形體に就きて(英文)(吉村豐文)

最近の阿蘇火山噴出物に就きて(英文)(津屋弘遠)

◎大正九年國勢調査報告 全國の部第二卷職業 內閣統計局

六月 定價一圓

◎地學雜誌 第四一年第四八八號 十月

昭和四年六月に於ける胸ヶ岳火山の噴火に就て(赤木健)

西尾式(Cure Porter)と東京市地質調査結果の第一報(二)

(西尾銚次郎)

桂川—相模川段丘と地塊運動(東木龍七)

蘭領ホルネオ北東海岸油田の含油第三紀層(植村癸巳男)

◎Notes on the Geological Atlas of Eastern Asia.

The Tokyo Geographical Society. 1923.

◎On the Revision of the Altitude of the initial Mark

for Geodetic Levelling of Japan after the Great

Kwanton Earthquake. By H. Omura Land Survey

Department. Jan. 1923

◎An Outline of the Geology and Mineral Resources

of Taiwan. By Ichirō Hayasaka and Hankichi

Takahashi. Apr. 1923.

△十萬分一水戸及土浦近傍圖 陸地測量部 九月

定價三〇錢

△昭和四年特別大演習地圖(水戸土浦地方)五萬分一(三枚一

組)陸地測量部 十月 定價六四錢

◎日本鑛業會誌 第四五卷第五三四號 十月

山陰式金銀鑛床及同式鑛床地帯に就て(久原幹雄)

滿俺鑛に關する調査(山口六平)

◎燃料協會誌 第八年第八五號 十月

朝鮮の炭田に就て(内田龍五郎)

燃料工業に於ける酸性白土の應用(小林久平)

◎支那鑛業時報 第七二號 十月

開島老頭兒溝炭礦調査報文(澤介治、今井澄)

撫順産石油頁岩中ノ「ピチエーメン」ニ就テ(上床國夫)

◎朝鮮鑛業會誌 第一二卷第三號 九月

朝鮮に於ける石炭(二)(素木卓二)

朝鮮に於ける地質及鑛床の調査沿革並文献(立岩巖)

○岩石鑛物鑛床學 第二卷第五號 十一月

石川産鐵雲母の研究(神津飯祐、鶴見志津夫)

本邦産含稀元素鑛物の化學的研究概要(一)(柴田雄次)

北海道の地體構造に關する一考説(一)(渡瀬正三郎)

○地震 第一卷第一〇號 十月

昭和二年三月七日丹後大地震の外國に於ける觀測結果

(岸上冬彦)

地割れ開閉の現象に就て(今村明恒)

○地理教育 第一卷第二號 十一月

空中寫眞による地理學風景の觀察(辻村太郎)

自然地理學の一方面としての植物地理(一)(稻荷山資生)

現在日本に於ける地殼運動の大勢(小平孝雄)

バルカ即ち呼倫貝爾に於ける諸種族の分布及び産業(四)

(西山榮久)

信濃に於ける第三紀末葉の褶曲運動(中)(本間不二男)

日本群島の三角洲の研究(六)(東木龍七)

西藏探検秘史(五)(ソコロフスキー)

○地理學評論 第五卷第一一號 十一月

甲斐國地蔵鳳凰山下の逆斷層(岡山俊雄)

鳥取縣多餘ヶ池の湖沼學的豫察研究附湖山池及東郷池

(吉村信吉)

河岸段丘の非對稱的配置と其の成因(七)(東木龍七)

文化景觀の理論的研究(保柳陸美)

◎江戸地名字集覽 三村清三郎編 岡書院 十月

一圓八〇錢

◎日本地理風俗大系 5 東海地方 新光社 十月

二圓八〇錢

◎日本地理大系 7 近畿篇 改造社 十月 二圓八〇錢

◎グーズ氏等面積世界白地圖 古今書院 十一月

五枚二五錢

◎十七世紀十八世紀世界地理發見史 ヘエツツド著 細井一

六譯 古今書院 十一月 三圓二〇錢

◎大日本地誌大系 第二十卷 三國地誌壹 雄山閣發行

十月

□新著即報は本誌第拾卷第四號以來掲載せるも其の利用の範

圍も廣くなく且つ摘出普からずして讀者の幸負に俟くこと

少くないので、本號を以て一時中絶することとし、新著新

介欄を豊富ならしむるを期する。讀者の諒察を乞ふ。(即

報子)

雜報

○日本生物地理學會と其の機關雜誌 日本生物地

理學會は昨昭和三年二月第一例會を東京澁谷に開き、超えて